

行事名	進路学習（よのなか教室１）	分類・時数	総合的な学習の時間 ２時間
期日 時間帯	平成２７年 ５月２６日（火） ５・６校時	場 所	体育館
参加生徒	第９学年 （１０１名）		
目的	日向市の「よのなか教室」について知り、この授業に参加する目的意識と意欲を高めることで、生徒たちのキャリア能力を伸ばす。 （１）今中学校で学ぶことの大切さを知り、学習意欲を高め、「学力」を向上させる。 （２）地域の企業の仕事内容を知り、日向の良さや郷土の知識を深める。 （３）望ましい勤労観や社会人として必要な力を学び、将来について考える。		
事前	「よのなか教室」のオリエンテーション		
	内 容	留 意 事 項	
実 施 内 容	◎ 会場設営（シート・椅子を並べる） 【初回】 １ 開始式 （体育館） １３：５０～１４：００ （１） 校長先生の話 （２） 講師紹介 ２ 第１回よのなか教室 １４：００～１４：３５ 講演者 （株）グローバルクリーン 税田 和久 氏 （講演者の話３０分・質疑応答５分） ・休憩 １４：３５～１４：４５ ３ 講演 「よのなか教室」について 講演者 キャリア教育支援センター長 水永 正憲 氏 １４：４５～１５：１５ ４ 閉会式 （体育館） １５：１５～１５：３０ （１） 生徒代表お礼のことば （２） 主任あいさつ ・諸連絡 ○学級で学習記録の作成・まとめ学習	○ 昼休みに設営 ○ ５校時開始予鈴の後、教室前の廊下に整列し、体育館への移動を行う。 学級ごとに整列する ○ 話を聞く態度を事前に指導しておく。【学級担任】 ○ 話の内容を記録させる。 ※学習記録（感想）用紙の準備 【岩崎】 ○ 最後は、全員でお礼を行う。	
事後	○進路学習で生かす。		
備 考	○ 講演者は２名です。昼休みに、体育館設営を行う。 ・シート敷き、椅子並べ、プロジェクター等の準備 【９年職員】 ○ 当日の準備・指導 講師等の接待、案内・・・校長室から体育館へ 【岩崎】 生徒移動・整列、学習記録作成指導 【飯干・椎葉・学級担任】 体育館準備・放送【飯干・放送委員】 記録撮影 【池田】		

教師反省（第1回よのなか教室）

1 開閉会式の内容について

- ・ 生徒の活躍の場を増やす。全体でのお礼の声が小さかった。
- ・ 語先後礼ができなかった。
- ・ これまで指導してきた礼儀の良い面を、もっと見せたかった。
（自然にできないということは、まだまだ身についていないということだと思う。）
- ・ 進行など、回ごとに生徒に分担し、活躍の場を広げていくと良い。
- ・ 生徒が、「よのなか教室」など、題字を書くなどして、生徒が意欲的に参加する姿が感じられた。

2 講演について

① 準備等（事前の打ち合わせや機器等）

- ・ HDMI端子でつなぐプロジェクターが必要。（本校は、アナログ端子）

② 時間について

- ・ 時間が短すぎた。もっと話す内容が豊富にあると思う。
- ・ VTRの視聴の時間も、生の声で語ると良かったのではないかな。

③ 内容について

- ・ これからの未来や夢、将来の生き方・考え方など語っていただき、生徒たちにもその思いが伝わっていたと思う。
- ・ 企業人として成功されているので、その内容ももっと入れて欲しかった。
- ・ 夢の実現に向かって、これまで苦労されたことや、今も続けている努力など、もっと語って欲しかった。

3 その他

- ・ 講演を2つ聞くのは、生徒もきつかったと思う
- ・ 職員が、実施するよのなか教室の「今回のテーマ」をしっかりと持ち、講演者と打ち合わせを十分にしておねらいに沿ったものにする必要があると思った。
- ・ 生徒たちのためになる、興味がわく、そんな教室でありたい。また、マンネリ化させないために、わたしたち教師側も柔軟に考え、全員でアイデアを出し合いたい。
- ・ 生徒が活動できる場も常に工夫し、考えていきたい。
- ・ やはり、1時間に1企業（講話）にしぼって、じっくりやる形がよいと思う。そのほうが、内容を深く学ぶ機会になり、生徒たちにも生きてくると思う。
- ・ 全部で10回あるので、講演を聴くだけでなく、体験を重視した内容など、いろいろなパターンを考えていくと良いと思った。

○ 今後の「よのなか教室」（案） ※ 計画案（P3・4にあります。）

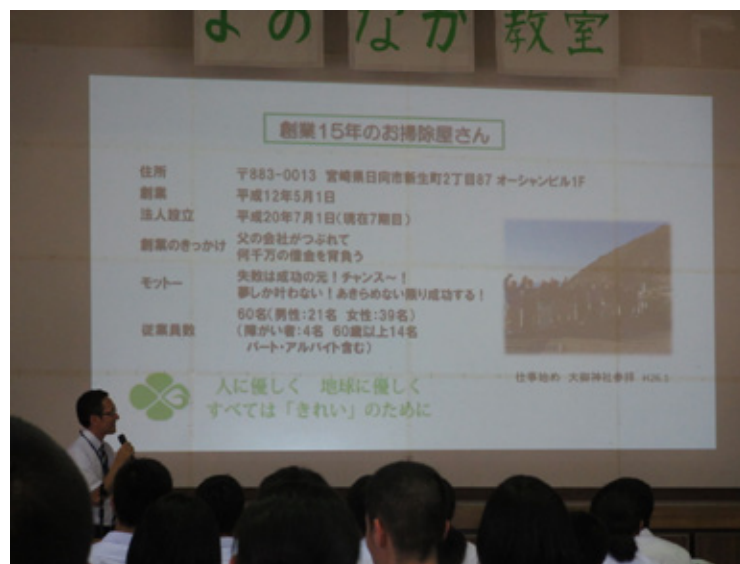
(1) 2回目 講演者 5名

- ① 日時 6月16日（火） 6校時 15:10～16:00
- ② 内容 資格をもって働いている人（資格が必要な仕事）

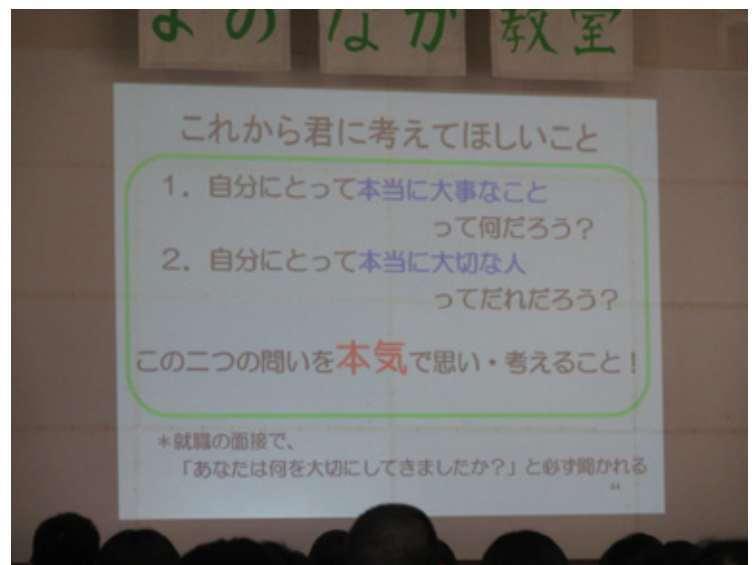
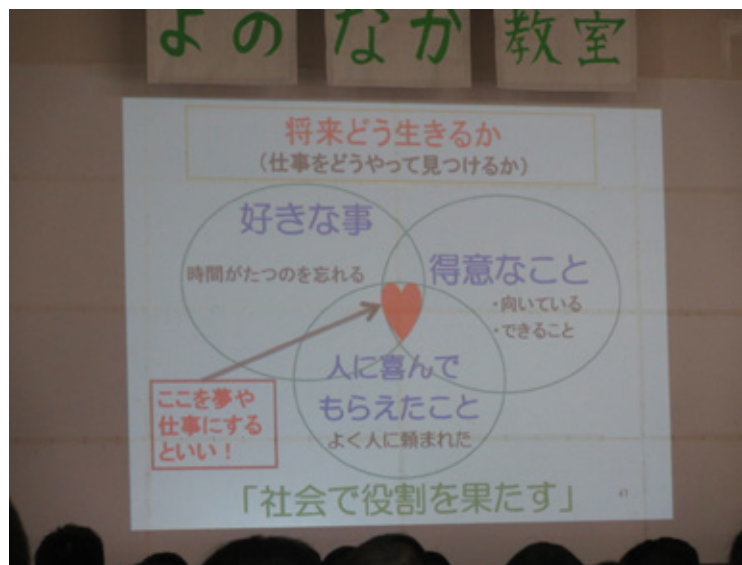
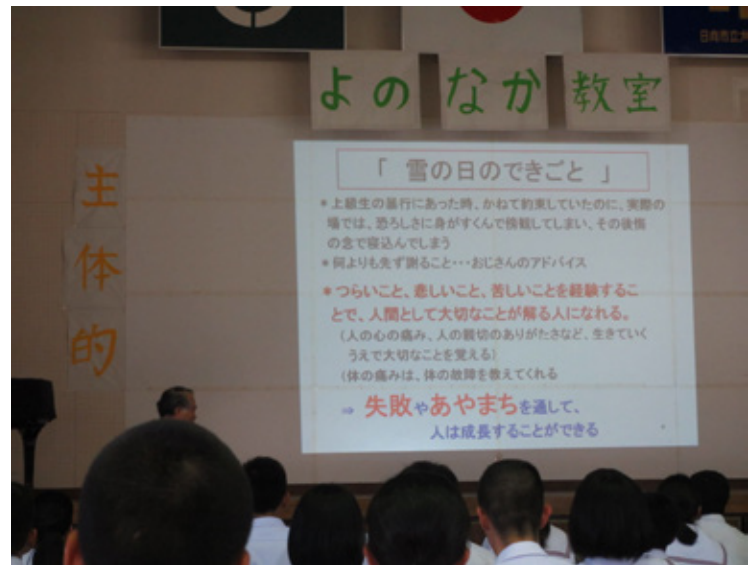
(2) 3回目 講演者 5名

- ① 日時 7月14日（火） 6校時 15:10～16:00
- ② 内容 資格がなくても働いている人（資格は絶対必要か？）

「よのなか教室」①



「よのなか教室」②



《感想》

私は、今回の講話で、「掃除」のイメージが変わりました。講話を聞く前のイメージは、めんどくさくて、私にとっては苦手なものなので、悪いイメージでした。しかし、税田さんの話で、掃除を通して外国の方や、障害のある方とも触れ合い、協力しあえるということが分かりました。今回は、ありがとうございました。

大王谷学園（中等部） 第9学年 1組

《感想》

お掃除屋さんは、毎日いろいろなところを掃除していると聞きました。自分の中では楽な仕事だと思っていたのでびっくりしました。税田さんは、若いころに何千万の借金をかかっても「めんどくさい」などの言葉を胸にポジティブに生きているので、私も参考にしてみたいです。ウルトラクリーン3カチミが作られたら、一度見たいです。

大王谷学園（中等部） 第9学年 1組

《感想》

毎日昼休み前にも掃除があります。掃除があるときは「たるい」とか「めんどくさい」とか思っています。でも税田和久さんの話を聞いてみると、掃除をしている中でも笑顔は大切ということが分かりました。あと僕には夢があります。「あきらめない限り夢は成功する」という言葉を忘れずに毎日頑張っていきたいと思っています。

大王谷学園 (中等部)

第9学年

組

《感想》

今日の税田さんの話を聞いて感動しました。最初にはりじのイメージについて、私のイメージは「汚い」などいろいろなイメージが湧きました。その後、映像を見たときは涙が出たりになりました。お父さんの借金を背負ったのもあきらめないで夢に向かってがんばっているところがすごく自分ではかっこいいと思いました。私もあきらめずにがんばって自分の夢を追いかけていこう。本当にありがとうございました。

大王谷学園 (中等部)

第9学年 1組

《感想》 今日の講話を聞いて、一番心に残った話が、人や親から、「そんなのじゃ食って行けない」「それはやめた方がいい」とどんなに言われても、自分が本当に自分に向いている、夢中になれるという事なら、何を言われても自信を持っていいという内容でした。いずれ自分たちの時代がやって来る。そういう気持ちでこれから過ごして行きたいと思いました。

大王谷学園 (中等部) 第9学年 / 組

《感想》 私が心に残ったのは、将来就きたい仕事を見つけるためには、「どうしたら人の役に立つ仕事ができるか」を考えるとということです。私は将来、どんな生き方をしたいのかも分からないし、どう生きていきたいのかも分からないけど、人の役に立て、人に喜んでもらえるような仕事がしたいと思ったので、今回の講話で聞いたことを考えながら、進学する高校や将来を考えていきたいと思いました。

大王谷学園 (中等部) 第9学年 3 組

《感想》

今回の講話で、私は、もう一度自分自身について考え直そう
と思いました。今まで、辛い事や苦しい事をするだけ避けていました。
それは、失敗するのが嫌だったからです。でも、今日、そういう事を糸巻馬使して成長
するとき、もっと何でもチャレンジしてみるべきだなと思うようになりました。
夢を叶えるためには自分から行動しなければいけないし、自分が一番
やりたい事を見つけなければいけないと思いました。
もう一度、どんな生き方をするか、どう生きたいか、何がしたいかを考え直したいです。

大王谷学園 (中等部) 第9学年1組

《感想》

今回のよのなか教室の2回目を受けて私は、ずっと働く
ことは、お金をかせぐために働く。とずっと思っていました。
しかし、今回の話して、お金のためだけに働くわけではないこ
とも知りました。そして、人のためになることや人の役に立つ。
ということもあらためて分かりました。私は、これから人のためや
人の役に立つことを考えながら生きていこうと思いました。
今回の「働くということ」の話しを聞いてよかったと思います。

大王谷学園 (中等部) 第9学年1組